

## 第376回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日時 令和3年11月2日(火) 11:00～13:10
2. 場所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] 鈴木愛実の、やるやん!  
[放送日時] 令和3年10月19日(火)及び26日(火)20:30～21:00  
[出演者] 鈴木愛実

4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 委員 小野晃司 委員 山本りさ  
委員 服部乃利子

[会社] 代表取締役社長 井熊正浩  
編成事業本部長代理 安田信章  
制作本部制作担当部長 寺田和史

### 5. 事務局報告

- 中間決算の件

### 6. 番組審議

[対象番組] 鈴木愛実の、やるやん!  
[放送日時] 令和3年10月19日(火)及び26日(火)20:30～21:00  
[出演者] 鈴木愛実  
[番組内容] 2年目パーソナリティ鈴木愛実が、「やるやん精神」でさまざまなことにチャレンジします!

#### [聴取・合評での主な意見]

小野委員

他の掛け合い番組とは違い、より自分らしさが出しやすくチャレンジしやすい番組。彼女の声は高く、語尾が上ずる印象。タイトルにあるように、もう少し関西弁が出て個性が出るのかもしれない。選曲コーナーは、新鮮で番組意図通りチャレンジングだ。一方メッセージ紹介は、なぜか長く感じる。紹介する合間に出る「うふふ」などの合いの手は、素直でチャーミング。人間性が感じられる。

山本委員

全体的に聴き易い。声がハイトーンで、聴き始めはちょっと疲れるかも、と感じた。全体的に賑やかで楽しそうな番組。彼女のファンが聴いている、という印象。彼女自身興味あるテーマに関するトークは、とてもいきいきとしていて良い。

服部委員

明るい声で可愛げがある。声の向こうに笑顔を感じ、好感が持てる。この1人喋りの番組を聴いて、掛け合いの番組も聴きたくなった。リスナーにも丁寧に対応している。アップデート企画は面白い。トレンドを知る事もでき、今後が楽しみ。一方で、もう少しハジけたチャレンジ感があっても良いのかもしれない。ポイントとしては若さなのか、関西出身という所なのか。

木宮委員長

放送30回を重ね、当初のコンセプトからやや離れ、今後どこに向かっていくのか、という現状だろう。自らチャレンジを設定するより、外部から「自分を超越るチャレンジ」を与えられる方がやりやすのではないか？またリスナーとの距離感はもう少し近くても良いのかもしれない。丁寧にしすぎると、少し物足りない気もする。収録を逆手にとったコーナーは面白いが、逆に言えばライブ感がない。一部生放送などあれば、面白いと感じた。また、増えてきたコーナーを整理する時期かもしれない。全体的には、楽しそうに話している。

会社サイド

前回(第375回)ではリスナーと一緒に学ぶ姿勢などを評価頂いた一方、星空に興味をもってもらう方法などについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 令和4年1月11日(火) 16:00~17:30を予定

以上

番組審議会委員長

木宮敬信

